

# ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

72 2  
2022



● 特集 木工班 ものづくりの歴史に終止符

● ハロウィン、仮装パーティー他  
(ゆうかり学園)

● みかん狩り、発表会他  
(ゆうかり保育園)

● クリスマス会他  
(地域生活支援拠点ゆうかり)

● クリスマスクッキング、おたのしみ会他  
(そだち支援センタースケッチ)



# 特集ページ

## ゆうかり学園 木工班 ものづくりの歴史に 終止符

ゆうかり学園の木工班は1971年(昭和46年)よりスタートしました。



担当職員の黒葛川さんが入職したのは、45年前。当時は木工班の利用者さんも15名いましたが、就職されたり、亡くなられた方がいらっしゃったりして、徐々に人数が減っていきました。また、かつては屋久杉の需要は高く、数多くの製品をつくり、販売してきました。

現在、屋久杉は伐採禁止になっており、仕入れがほとんどなく、製品も非常に売れにくくなっています。いよいよ就労としての作業を継続させることが難しくなることもあり、令和



現在の利用者さんは3名。ある方は寸分変わらず全く同じ製品を淡々と形作っていきます。しかもとても綺麗です。木の削り粉末が付着した製品をピッカピカに磨いてくれる、磨き屋のプロもいます。

木工室入口に近づくと、木の良い香り。扇風機の風の音とともに木の粉末が舞ってライトに照らされるのを見て綺麗だと感じました。

ただし、木工室に入るだけで服に木の粉が沢山付着します。

この空間の中で数々の商品が製作されてきました。

3年12月末をもって木工班の活動を終了いたしました。

現在、工作機械を使用した新しい就労支援を検討しています。新しい時代に即した活動が準備できましたら、また改めてご紹介したいと思います。

長い間、多くの方々から応援をいただき、誠にありがとうございました。

ゆうかり学園 木工班一同



この記事についての詳しい情報は法人のHPにブログで掲載しています。QRよりどうぞ！  
※写真は撮影用にマスクを外して撮影しております。



9.28 元気会  
おめでとうございます♪



外出  
コスモス散歩その2



城山公園にて



9.28 元気会  
これからもお元気で過ごしてください



コスモス散歩 その1



コスモス散歩その3



はいから亭でお昼ご飯



10.26 ハロウィン  
お菓子作り♪



10.26 ハロウィン  
仮装パーティー♪



10.27 買い物学習  
カレーに必要なのはなんだっけ？



10.27 調理学習  
美味しくできるかな？



10.26 ハロウィン  
今年もスタンプラリーを行いました



10.26 ハロウィン  
Trick or Treat ! ?



10.27 調理学習  
完成♪美味しかったね！

## 女は強い！！

紙工班は利用者、職員合わせて13名の女の園です。そんな中で寿屋の菓子箱折りや興南工業・久保水耕園から委託を受けてのめぐい作り、スプラウトシール貼り、その他お茶パックのシール貼りなど主として手先を使った仕事に取り組んでいます。女性だけとあって、良くも悪くもにぎやかで楽しい？活動班です。この持ち前のにぎやかさで、コロナの影響など吹き飛ばして毎日頑張っていきたいです。

writer: 福岡・岡留

## 笑顔で正月を迎えていただけるよう

ゆうかり学園では30年以上にわたって門松を製作・販売しており、この正月に向けても鹿児島市役所様をはじめ、約120件、160組ほどをお届けしました。今回は特に南天が見事に実り、鮮やかな赤い実が門松に色を添えてくれていました。皆さんに笑顔で正月を迎えていただけるよう、気合と心を込めて製作した門松をお届けできたのではないかと思います。

writer: 田中 武寛



11月5日  
みかん狩りinゆうかり学園



自分たちで採ったみかん！  
おいしいね☆



上手に採れるかな？



楽しかったね！



11月9日 おさかなツリー作り



手作りの海の生き物を  
ツリーに飾ったよ！



イルカショーも見ました♪



きれいなおさかなツリーが完成！



12月22日 発表会DVD撮影



元気にお返事！



ちょっぴりドキドキしたけど…



みんな本当によく頑張りました！

## 成長する力

子どもたちは、毎日の生活の中でたくさんの事ができるようになりました。そんな子どもたちを間近で見て、成長する力の凄さを改めて感じました。1つの事をできるようになるのは容易なことではありません。時には、上手いかず涙をこぼす姿も見てきました。それでも日を重ね、何度も挑戦してできるようになっていくのだと子どもたちを見て実感しました。できるようになった時の子どもたちの嬉しそうな表情で、私まで笑顔になります。この成長を共に感じることができることをとても嬉しく思います。これからも色々なことを経験して、たくさんの成長をしていく子どもたちを見守り、共に成長し、喜び合える保育者でありたいと思います。

writer: 渡辺 美沙希

## 発表会の保護者参観がありました

12月13日～17日に参観日を設け、発表会練習の様子を保護者の方に観ていただきました。笑顔で踊ったり、緊張して動けなくなったり…。色々な表情を見せてくれた子どもたち。一人ひとりの頑張りに、温かな気持ちになりました。年長組は劇に挑戦。失敗を恐れず堂々と演じる姿、クラスの仲間と心をひとつに練習に励んだことは皆の手本となり、そして何より大きな成長につながったと思います。

writer: 松元 佳奈子

### お正月の過ごし方

12月、ばすてるでは、クリスマスや正月の飾りを製作しました。リースは土台にポプリや木の枝・どんぐり・花・クリスマスの飾りを付け、クリスマスツリーは毛糸を巻いた物にビーズ・ボタン・リボン等を付けて仕上げます。出来上がった作品は拠点前で販売を行い、地域の方が購入してくださいました。また、各グループホームではクリスマス会を開催しカラオケやビンゴ大会などをして楽しみました。

1月4日、ばすてるの皆さんで新年のあいさつをし、「今年1年も元気に過ごせますように」と願いを込めて記念撮影を行いました。天気も良く、みんなの表情もとても明るく良い写真に。午後は、中央駅地下通路にある、つばめロード市民ギャラリーに作品展示の見学に行きました。今年の干支のトラの作品やオリジナルあふれる作品が数多く展示されていました。

writer:阿間見 良



今年も良い年になりますように



リース販売・完売御礼ありがとうございます



オリジナルツリー作ります♪



つばめロード見学！に行きました



可愛いリース作りました



グループホーム★くるみクリスマス会

### 餅つき

今年の冬休みは終業式後のクリスマスランチのクッキングや、去年できなかった杵(きね)と臼(うす)での餅つきなど子どもたちが大好きな食に関係するプログラムで始まりました。スケッチで初めておこなったときの餅つきは、餅丸めの粉でまるで砂遊びのようにお山を作ったりとなかなか丸いお餅にならなかったことを思い出します。

小さかった子どもたちが大きくなっても利用してくれて、おばちゃんスタッフに追いつけられながらも楽しんで過ごしてくれることに感謝しながら、まだまだ支援の場の現役でいたいなと痛感している私たちです。

writer:尾前 弥生



冬休みプログラム  
大そうじレクリエーション。みんなで楽しみながらのおそうじですが、掃く姿が真剣です



おたのしみ会  
みんなでシチューとチキンを作りました。とびきりの笑顔がかわいいです♪



お正月工作  
干支かざり。寅のイラストも入れてバッチリです。



冬休みプログラム  
餅つき。杵を使ったの餅つきは2年振りでした。上手にベックン出来ました。



クリスマスクッキング  
スタッフと一緒にお菓子のうちを作ります。

### そだち支援センター スケッチ

## 法人内部研修 『障害者の結婚、子育て』について

『障害者の結婚、子育て』について、9月、11月と2回に分けて行いました。  
身近ながらも難しいテーマでしたが、支援員・世話人等、職種や立場を超えての様々な視点で意見を交換しました。今回は研修後アンケートから感想をご紹介します。

- ・経験のある方々の意見を聞いて良かった。自分では考えつかない意見を聞いて、独自の判断ではなく他の人の意見も参考にすることが大切だと思った。
- ・「この人の為に何が出来るか」と「できること」を考える」という言葉が印象的だった。
- ・グループ構成が多様で、和気あいあいと想像を巡らし、いい研修になった。

今後も様々なテーマを扱った研修を開催していきますので、ゆかりではこのような取り組みをしているということを知っていただければ幸いです。

writer: 松山 竜馬



## 研修報告 中堅職員研修報告

令和3年12月3日に開催された「知的障害児・者関係施設中堅職員研修会」に参加させていただきました。「中堅職員としての役割」や「今後どのようなキャリアを作るのか」を整理し、改めて仕事への活力を見出すという概要でした。実践では実際に利用者さんへ5分程度の面接を行い、今の暮らしや、今後の希望などを聴き取り、個別支援計画書などの作成に繋げるという内容でした。短い時間での面接で、どれだけ相手にいい印象を与えて安心させ、苦手なことや今やりたいことなどが聴き取れるかがポイントでした。今後の支援に役立つ研修となりました。

writer: 名越 敏彦



## 長寿祝い 古希、還暦を迎えました。おめでとうございます！



還暦  
I さん S37生まれ



古希  
F さん S26生まれ

## 退職 お世話になりました

●法人本部  
事業企画課  
／勤続1年9か月 永山 真知子

# 年頭所感

社会福祉法人ゆうかり 理事長 水流 源彦

Your Smile Makes  
Everyone Happy.

## ご来訪いただいた方からのお便り

年明けに複数の来客があり、法人内各事業所を視察していただきました。地域移行の取り組み、畜産の現状、そして保育園。みなさま視察の日程、目的はそれぞれでしたが、激励ならびに次へのステップアップに有用なアドバイスをいただくことができました。ここで、ある方からのメールでの感想を紹介させていただきます。

「一つひとつのご活動におけるきめ細かい愛情と配慮に満ちた取り組みに感銘を受けながら見せていただきました。そして、そのいずれもが地域に開きながら進めておられることにも大きな可能性を感じました。理念に基づいて、時代と共に進化しつつ豊かな土壌が培われていることに先代の理念の継承がしっかり根付いておられること、しかも、進化し続けながら努力を重ねておられること

を実感しました。その中で、人を育ててきておられること、共に成長しておられることにも、大きな価値が伝わってきました。保育園の様子は、一生忘れられない記憶となりました。」

我が法人の取り組みを認めていただけ、そして、なによりも、うちのスタッフのことを褒めていただけたことが、とにかく嬉しくて、お披露目させていただきます。

## これからの社会をよりよく

障害者総合支援法の見直し、障害者差別解消法のワンストップ窓口設置に向けて、アメニティーフォーラム、そして鹿児島を皮切りにスタートする巡回フォーラムにおいて、政治家の方々、各省庁のみなさんと意見交換をさせていただく機会も多くなります。法人内各事業所スタッフの地道な取り組みが、これからの社会をよりよくするためにつながっていること

を自覚しつつ、取り組んでまいります。

さいごに、プライベートなことではありますが、我が法人の会長を務めておられる父のことについて触れさせていただきます。長期入院をいたしておりましたが、現在、自宅に戻ってきており、このまま看取ることにいたしました。

保育園の子どもたち、ゆうかり学園の利用者、そしてスタッフにお見舞いしてもらい元気をもらっております。父の偉大さを間近で感じつつ、一緒に過ごしております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

寅年

とことん

らしさを追求します

本年もよろしくお願いいたします

謹  
賀  
新  
年

令和  
4年



会長 水流 洋 理事長 水流 源彦

理事 塩満 創 内村 史章 右田 めぐみ 北岡 賢剛 片岡 保憲 職員一同

我が家に家族が増えました。兄が「あなご」、妹が「うなぎ」。  
昨年6月に子猫を保護し、今では壁や私を傷つけるほど  
たくましく育ってくれました。(やめてほしい。)

周囲の人からはあまり感情がないと言われている私ですが、  
猫を飼うことで少しずつ人間らしくなっている気がして  
とても感謝しています。猫にも個性や性格があること、  
関わり方が違うことを知り、あらためて利用者さんとの  
接し方や個性を大切にしていきたいと気づかされました。

writer:松山 竜馬

## = Event =

ご家族も参加いただけます 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
2月	誕生会	3日 節分・豆まき 10日 交通安全教室 15日 誕生会 17日 避難訓練	節分豆まき大会 誕生会	第1週、鬼バスターズ2022. 第2週、バレンタインクッキング 第3週、体を動かして遊ぼう：ファイト一球 第4週、ミニミニゲーム：ペットボトルボーリング
3月	誕生会 お花見	11日 お別れ遠足 15日 誕生会 19日 卒園式 23日 避難訓練 31日 休園日	花見ウォーキング 誕生会	第1週、ひな祭りクッキング 第2週、ミニミニゲーム：もの当てクイズ 第3週、体を動かして遊ぼう：ひっくり返しゲーム 第4週、フリープラン活動 第5週、春休みプログラム
4月	誕生会	1日 入園式	春野菜植え付け 誕生会	

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦  
ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・塚田 駒子(ゆうかり学園) 神之 恵理・坂中 純子(ゆうかり保育園) 尾前 弥生・八瀬尾 理恵(スケッチ)  
阿間見 良・中川 望(地域生活支援拠点ゆうかり) 永山 真知子(特集ページ)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520  
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776  
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

